



令和8年度 第1号

令和8（2026）年度が始まりました。

本日4月9日（木）に、令和8年度が始まりました。今年度は令和9年3月5日（金）の修了式まで、197日間の授業日数を予定しています。学びの多い、充実した1年間にしたいと思います。

また今年は、日本とベルギーの友好160周年の記念すべき年でもあります。本日の始業式式辞では、子供たちにその話をしました。参考までに、今日の始業式で子供たちに話した内容をご紹介します。

令和8(2026)年度 第1学期始業式 式辞(R8.4.9)

校長 杉本 和博

すっかり葉っぱを落としていた校庭の木が、優しい緑の新芽をのぞかせています。季節はすっかり春です。皆さんも新年度を迎え、学年が1つ大きくなりました。進級、おめでとうございます。1年前の自分からは、心も、体も、そして勉強の面でも大きく成長していることと思います。よく頑張りました。これから迎える1年間・令和8年度でも、大きく自分を伸ばしてくださいね。

さて、今年・2026年は、「日本・ベルギー友好160周年」の記念すべき1年です。160年前と言えば1866年（慶応2年）ですから、約264年間も続いた江戸時代の最後の最後の頃です。この年に日本（江戸幕府）とベルギー王室の間で「日白修好通商航海条約」が結ばれ、ここからベルギーとの友好関係が今まで続いています。

そんな記念すべき1年間ですから、ブリュッセルでもいろいろなイベントが計画されています。7月のオメガングでは日本が主賓国、8月のフラワーカーペットのデザインは日本をテーマにしたもの、そして何より、その前の6月には、天皇皇后両陛下がベルギーを公式訪問されます。

現在の天皇陛下は、37年前・1989年にベルギーで行われた日本文化紹介イベント「ユーロパリア」の際と、27年目・1999年のフリップ現国王の結婚式の際にベルギーを訪問されています。その内ユーロパリアの際には、ブラッセル日本人学校を訪問され、桜の木を植樹されています。教室の窓から見える、あのサクラノボのなる木です。私は、37年振りに天皇皇后両陛下がJSBを訪問してくださらないか、密かに期待しています。

また、先ほど伝えた7月のオメガングの開会式では、JSBの子供たちによるよさこいソーラン披露をお願いされています。記念すべきイベントですから、皆さんに出演していただきたいところではありますが、遅い時間のためお家の方々と相談していきたいと思っています。

話を学校の方へ戻しますが、明日の入学式から全校児童生徒が揃います。新小学1年生33名、新中学1年生19名を加えて、小学部179名、中学部60名の全校239名で令和8年度はスタートします。全校の皆さんには「人に優しく自分に厳しく、勉強の楽しさの分かる、健康な人」を目指してほしいと思っています。

これから1年間、令和8年度も頑張っていきましょう。



《「竜笛」のご紹介》

竜笛（りゅうてき）は、雅楽で用いられる竹製の横笛です。写真の竜笛は、1989年（平成元年）9月25日、当時の徳仁皇太子殿下（現・天皇陛下）よりJSBが拝領したものです。式辞でも触れました「ユーロパニア」へのご訪問を機に賜ったこの笛は、校内に植樹された桜とともに、今も「JSBの宝」として大切に受け継がれています。

《着任教職員のご挨拶》

3月に6名の教員が帰国し少し寂しくなっていた職員室ですが、新たに5名の派遣者を受け入れ活気づいてきました。日本の各地から集まって来たフレッシュな職員を加えた新体制で、今年度の学校教育をより充実させていきたいと思ひます。それでは着任した5名からの自己紹介です。

<p>大西 教諭〈徳島県〉 初めまして。私の名前は大西（おおにし）と申します。ジャパブルー・藍のふるさと徳島県から参りました。主に中学校で技術・家庭科の技術分野を担当してきました。ものづくりやプログラミングが得意です。5年前までアメリカのワシントン州にあるシアトル日本語補習学校で3年間勤務していました。今年で63歳になりますが、まだまだ元気で挑戦したいことがたくさんあります。これまでの経験を生かして、児童生徒のみなさんの充実した学校生活を全力でサポートしていくとともに、新しい挑戦をどんどんしていきたいと思ひますのでどうぞよろしくお願ひします。</p>	<p>刈本 教諭〈石川県〉 私は刈本（かりもと）と申します。石川県は金沢が有名ですが、その隣の津幡町から来ました。横綱大の里閨、女優の浜辺美波さんの出身地です。私はスポーツをするのも観るのも好きで、マラソンとタイガースが大好きです。ブラッセル日本人学校では、頭も体も思い切り動かし、児童生徒のみなさんと一緒に学んでいきたいと思ひます。ベルギーの良いところ、そしてみなさんの良いところをたくさん教えてくださいね。EUやNATOの本部があるブリュッセルということもあり、日本では感じられない国際感覚を磨き、語学も習得できればと思ひています。 よろしくお願ひいたします。</p>
<p>中根 教諭〈大阪府〉 この度、大阪府より派遣されました中根（なかね）と申します。実は今から約25年前、私の叔父がここブラッセル日本人学校に教諭として派遣され、従兄弟が小学生として通っておりまして。当時、私自身も遊びに来たことがあり、今回このブラッセル日本人学校で働かせていただけることに、深いご縁を感じております。生まれは大阪で、現在も大阪で勤務しておりますが、大学時代は長野、大学院では新潟に住み、さまざまな地域での生活を経験してきました。初めてのことにたくさんチャレンジし、児童生徒の皆さんと学びをつなげていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。</p>	<p>松本 教諭〈大阪市〉 はじめまして。大阪市より赴任いたしました松本（まつもと）と申します。子どもの頃、金沢・大阪・鹿児島・神戸・函館と各地で生活し、様々な環境のなかで多くの方々に支えられて育ってまいりました。そうした経験は、人との関わりや学びを大切にする姿勢の礎となっております。</p> <p>このたびご縁をいただき、ブラッセル日本人学校で教育活動に携われることを大変光栄に思っております。児童生徒一人一人の思いや歩みに心を配りながら、日々の実践を積み重ね、学校生活がより充実したものになるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。</p>
<p>多嘉山 教諭〈沖縄県〉 この度、海がきれいで一年を通して暖かく、観光地として有名な沖縄県名護市から赴任しました多嘉山静香（たかやま）です。生まれも育ちも沖縄ですので、沖縄とは違った気候にドキドキとわくわく感でいっぱいです。視野を世界に広げ、異なる文化を感じながら働けることに感謝の思ひをしています。ブラッセル日本人学校では一日でも早く慣れ、無限の可能性を秘めた子供達のよりよい成長に関わっていかれたらと思ひています。また、縁あって出会った子供達と一緒に様々なことに挑戦し、全力を尽くして教育活動に取り組んで参ります。よろしくお願ひします。</p>	

《「オメガング」への出演について》

式辞の中でも触れていますが、「オメガング準備委員会（※日本人）」から本校に対し、児童生徒の出演依頼（よさこいソーラン節）が来ています。世界的な祭典への参加は大変に名誉なこと、とても貴重な機会となります。「ベルギーでの貴重な思い出」とお考えになるご家族も多いことと思ひますが、出演時間が夜遅いという大きな課題があることも事実です。そこで中学部を中心に、保護者の皆さんのお考えをお聞きするアンケートを実施いたします。該当学年の保護者の皆様におかれましては、お手数をおかけいたしますがご協力をよろしくお願ひいたします。